

高知県知事選挙 選挙公報

高知県選挙管理委員会

◇この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真印刷したものです。◇

共感と前進で、県政の進化に挑戦！



はまだ 浜田せいじ

浜田県政 4年間の実績

コロナ禍への迅速な対応

- 国に先んじて県独自の「ゼロゼロ融資制度」を創設
- 県内の検査協力医療機関名を全国に先駆けて公表

県経済の活性化

- 連続テレビ小説「らんまん」を活かしたキャンペーンで県観光をV字回復
- 大阪梅田へのアンテナショップ開設(令和6年度)など、関西への外販拡大
- 台湾との定期チャーター便就航など、インバウンド観光拡大

医療・福祉・介護の充実

- 中山間地域での遠隔医療や介護人材確保の支援強化
- 不妊治療支援の充実

教育の充実

- 小・中・高校生への一人1台タブレット配備

南海トラフ地震対策、インフラ整備の推進

- 四国8の字ネットワークなど、高規格道路網の整備
- 浦戸湾の三重防護など、津波防災対策の強化
- 河川浸漕(しんせつ)の加速など、総合的な治水対策の強化

浜田せいじプロフィール

【学歴】昭和56年3月 土佐高校卒業	昭和60年3月 東京大学法学部卒業
【職歴】昭和60年4月 自治省(現総務省)入省	平成7年5月 福岡県庁(消防防災課長・財政課長)
平成15年5月 島根県総務部長	平成29年7月 大阪府副知事
令和元年7月 総務省大臣官房総括審議官	(マイナンバー)情報連携、政策企画)
令和元年8月 総務省選職	高知県知事
令和元年12月~	

県勢浮揚へさらに前進！

1 いきいきと仕事ができる高知

- 飛躍への起爆剤、関西圏との経済連携を本格化
- 地産外消とインバウンドを強化し、県産産をさらに高付加価値化
- 高知の強みと溢れる魅力を最大限活用、農林水産業と観光を振興

2 いきいきと生活ができる高知

- 女性が活躍できる環境整備を目指し、新たな若年人口増加対策の展開
- 中山間対策と少子化対策に一体的に取り組み、地域を再興、次世代に引き継ぎ
- 健康で、地域で支え合う社会を目指し、高知型地域共生社会を実現
- 確かな学力、健やかな体、豊かな心で未来の希望に、子どもの育成・人づくり
- 心豊かで胸躍らせる社会を実現、文化芸術・スポーツを振興

3 安全・安心な高知

- 災害に強い強靱な県土づくりをさらに加速
- 想定死者数0へ挑戦、南海トラフ地震対策の深化

令和6年度、大阪府梅田へアンテナショップ開設！

令和6年度、高知工科大学データ&インバウンド学群スタート！

令和7年度、国際線・ターミナル設置！

動物愛護センター建設！

高知7年度、高知東部自動車道！

芸西西ICまで開通！

2 期目の主な取り組み方針

人口減少を克服し、元気で豊かな、そしてあつたかい高知を実現！

「共感」と「前進」の好循環で、県政の進化に挑戦！

次世代に向けてデジタル化、グリーン化、グローバル化の潮流を先取り、持続可能な高知へ！

これまでの自民党浜田せいじ氏の政策結果

- 少子化対策
 - 高知で恋しよ。高知県として運営するマッチングサイト
 - 女性の就労支援
 - 外国人労働者の受け入れ
 - 最後は気合いで
- 経済産業政策
 - 産学官民連携によるインバウンドの創出
 - △地産外消の取り組み
 - ×グローバル化の推進
 - ×外国人材確保活躍戦略
 - △保険福祉の充実
 - あんしん安全な高知の実現
 - ×緊縮財政

なんでも？ だ？ 税金負担増 所得減少

選挙行つて変えるしかないでしょ？

これからの中島やすはるの政策

経済政策と少子化対策を切り離さず、小手先ではなく経済政策を中心として高知の現役子育て世代と子育て環境への総合的な手厚い支援を行う

- 一部強者のみにしか恩恵がないマッチングを廃止、その予算を地道にまじめに働く結婚したい多くの若い世代が正規職員となれる環境を作ることに注ぎこみ、安定した十分な賃金によって経済的な不安を減らし、子育て出来る環境を整える
- 賃金押し下げ要因となる移民外国人労働者を安易に受け入れることを廃止、その予算を保育士、介護士の賃金を国家公務員並みへの押し上げと人員確保や労働環境改善に注ぎ込む
- 極一部の者にしか利益をもたらさないインバウンド政策を廃止、その予算を少子化対策として0~9歳まで毎月一人当たり10万円分の高知県で使用する子育てクーポンに充てる
- SDGsなど効果不明なものに予算を配分するのではなく、まず第一に現実起こっている学校のプールの修理を放置すること等が無いようにしっかりと子供の教育環境を整え、将来に大きな夢希望となる四国新幹線を開通させる



中島やすはる

私がこの選挙に落選したら4年後の高知県民は60万人を切ります。高知県議会並びに知事に申し上げます。あなたたちは無能です。現知事は少子化解消を謳い続けながら直近3721人という全国で過去最下位の出生数を記録し、高知県の衰退を深刻化させております。40年以上高知県に住んできた方々に思い出してほしい。30年前の活気と希望溢れる高知県のことを。あの頃の人口82万人、現在66万人、このままこれから毎年1万人の高知県民が減少する。私は30年前のあの頃の元気な高知県を取り戻します。これまでの自民党政治を脱却し、正しい政策をすればできる。間違っても投票に行かないという選択肢だけはどうかやめてください。このまま確実に衰退していく高知県の未来を選択したい方が居るのなら、今までどおり浜田せいじ氏に投票すればよいのです。もし、もう一度希望に溢れ豊かで活気のあった高知県を取り戻したい方は私に投票して欲しい。

中島 やすはる



11月26日(日)・・・投票日

その一票 小さな行動 大きな未来

- 投票時間は、午前7時～午後8時です。(一部の投票所を除く。)
- 投票日に投票に行けない方は、期日前投票をご利用ください。
期日前投票：11月10日(金)～11月25日(土)
午前8時30分～午後8時(一部の投票所を除く。)
- 投票所入場券がお手元に届かない場合でも、投票は可能です。
詳しくはお住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

高知県知事選挙 選挙公報

高知県選挙管理委員会

◇この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真印刷したものです。◇



今ジャンプ！
県議25年の実行力



暮らしにケアを

一人一人の「困難」によりそい課題解決



県民と歩む共同候補 無所属
米田みのる

県議として取り組んだ 重度障がい児への支援

「学校に通うことで、表情も豊かになる」と子どもの成長を願い懸命に送迎するお母さん。タクシー利用や介護者同伴の支援を、と議会で求めてきました。保護者の声、住民の思いが実り、2021年、国や地方自治体の責務が明記された「医療的ケア児支援法」が成立しました。

国の自己責任押しつけの新自由主義路線、物価高騰の中、一人一人の「困難」によりそい、県民にケアが届く県政を。

4つのシステムチェンジで 高知の力引き出す

- 1 ケアに手厚く**
ケア労働者の処遇改善
介護保険料など負担軽減
- 2 一次産業・業者支援**
地消地産で食料自給率アップ
中小零細支援で賃金底上げ
- 3 主権者育てる教育**
県版学力テスト廃止
教員の過重労働解消
- 4 再エネ・省エネ推進**
住宅・事業所など断熱化
再エネの自家消費促進

地域循環型社会

ジェンダー平等と多様性、県民参加の促進
パートナーシップ条例 「県民参加型予算枠」新設

高知の空港・港は平和利用を 地震、水害から命守る防災

米田みのるへ、あなたの1票を！

岸田政権追従ではなく
県民の立場で国にも言う



山田みのる

クルーズ船、船客とのつながり
昭和初期のトトロ田舎体験
田植、稲刈り、夏祭り、秋のお祭り、ちびのこ餅、山菜取り、きのこ狩り等四季を通じて県民とのふれあいを常とする、田舎体験、田舎料理実習、田舎での作業等の日々の出来事をクルーズ船客により、世界に発信してもらおう事で、さらに多くのクルーズ船の来高知として高知高級ブランド銘酒、昭和の田舎料理、新しい料理の實習体験を通して、高知に親しみを持ってもらい、クルーズ船客が、高知にわこの故郷と思ってもらえる事が、高知にとって大きな宝となる

ピンクのお酒(例)日本酒にぶどう酒とやまももの実両方を合わせれば、白+赤=ピンクとなる

ワインを作っていた人達が、シャンパンを勇気と努力によって作り上げた事を考えれば、我々高知県民も高知ブランド銘酒を作り上げる事は、可能です。勇気と努力をもって、県民上げて高知県も全力で両者力を合わせて成し遂げよう

高知の未来に、必要な事であり、これからの高知県山田部は大いなる高知県の政長の源となる

高知県と高知県民は共に勇気と努力をもって前進する、歩みを前へ一歩高知県民と共に進む事をお約束します。

11月26日(日)・・・投票日

その一票 小さな行動 大きな未来

- 投票時間は、午前7時～午後8時です。(一部の投票所を除く。)
- 投票日に投票に行けない方は、期日前投票をご利用ください。
期日前投票：11月10日(金)～11月25日(土)
午前8時30分～午後8時(一部の投票所を除く。)
- 投票所入場券がお手元に届かない場合でも、投票は可能です。
詳しくはお住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。